

# 児童福祉司（3～4年目）I

## 日程

【第1回】1月 6日（金）、27日（金）

【第2回】1月17日（火）、27日（金）

※27日（金）は第1・2回合同実施となります。

メインターゲット：児童福祉司3～4年目の職員

## 対象

子ども家庭福祉行政に携わる職員

※児童相談所で3年以上経験された方を想定したカリキュラムとなっておりますが、経験年数・職種にかかわらず受講していただいて構いません。

## ねらい

児童福祉司（3～4年目職員）として求められる専門的な知識・スキルを身につけ、的確な調査・アセスメントを通じた相談援助、他職種・他機関との連携に基づく調整、支援、困難事例への対応等ができる実践的能力の向上を図る。

## 場所

特別区職員研修所（千代田区九段北1-1-4 東京区政会館別館）

1月	教科目・講師名（敬称略）
【第1回】 6日（金）	9：00～17：00 <b>CARE™（ペアレンティング・プログラム）（講義・演習）</b>
【第2回】 17日（火） ※各回定員 30名程度 で実施	<p>◆CARE™とは？ アメリカ・シンシナティ子ども病院で開発された、<b>大人と子どもがより良い関係を築くための養育の技術</b>です。 子ども虐待対応においては、<b>保護者に子どもとの適切な関わり方を学んでいただく際に活用できます。</b></p> <p>オガタ心理臨床サービス 代表 緒方 広海 埼玉県立小児医療センター 職員</p>
27日（金）	9：00～13：00 <b>困難事例をみんなで悩もう（演習）</b> 困難事例の課題や対応方法などをグループで議論・検討しながら、自身の日ごろのアセスメント、面接などを振り返り、より良い支援や対応を考えていきます。 港区児童相談所 職員
	14：00～17：00 <b>死亡事例検証から危機管理について学ぶ（講義）</b> 実際の児童虐待による死亡事例の検証結果を通して、児童相談所や子ども家庭支援センター等で働く職員が対応する必要がある危機管理に関する知識を学びます。 日本大学 危機管理学部 准教授 鈴木 秀洋